



物理地学班

活動日時／週 1～5 回 18 : 00 まで

活動場所／物理室

参与／2 名

班員／6 名

2 年生 4 名、1 年生 2 名

こんにちは、私たちは物理地学班です。気軽に「ぶっち班」と呼んでください。

私たちは現在、平日の放課後に本校 1 階の物理室にて、男子 5 名、女子 1 名の計 6 名で活動しています。主な活動内容は、テーマ研究です。班員たちでテーマを決めて、自分たちの手で研究を行います。時には実験装置を自分たちの手で作成します。最近では、「衝突する球体の回転の様子とクレーターの形状について」など、私たちの身の回りをはじめとする様々な現象に着目し、研究を行っています。

大変自由な班活動なので、兼班はもちろん OK ですし、遠方から通学している人も、勉強と班活動の両立を容易にはかることができます。

年間行事としては、6 月に滋賀県高文連自然科学部の春季大会が開催されます。また、9 月から 10 月にかけて日本学生科学賞の論文審査、全国総文滋賀県予選が行われます。それぞれの大会で、研究の成果を、論文やプレゼンといった形式で発表します。

次に、令和 4 年度の活動成果を紹介します。上記の全国総文滋賀県予選において冒頭で述べた「衝突する球体の回転の様子とクレーターの形状について」の研究において物理部門での最優秀賞を勝ち取り、全国総文鹿児島大会物理部門への出場を決めました。

そのほか、ぶっち班では本校 4 階の天体観測室にて、天体観測も行っています。本校の天体望遠鏡は、全国の高校でもトップクラスの性能を誇っており、普段見ることのできない、海王星や星雲、月、木星などもぶっち班でのみ観測することができます。

科学が大好きだという人も、少し苦手だなという人も、放課後に物理室へ来てみてください。みなさんのお越しをお待ちしています！

物理地学班

活動実績

令和4年度

- 全国高等学校総合文化祭東京大会 自然科学部門 発表
- 学生科学賞滋賀県展 優秀賞 中央出品
- 近畿高等学校総合文化祭和歌山大会 自然科学部門 発表
- 秋季滋賀県高等学校総合文化祭 自然科学部門 発表
- 春季滋賀県高等学校総合文化祭 自然科学部門 発表

令和3年度

- 秋季滋賀県高等学校総合文化祭 自然科学部門 最優秀賞 深尾賞
- 学生科学賞滋賀県展 佳作



(過去実績) 全国大会の成績

- 日本学生科学賞
入賞 17回
内閣総理大臣賞 2回
文部科学大臣賞 1回
文部大臣奨励賞 3回
科学技術庁長官賞 3回
全日本科学教育振興委員会賞 1回
読売新聞社賞 3回
科学技術振興機構賞 1回
読売理工学院賞 2回
学校賞一位 1回
入選 23回
一等 8回
二等 4回
三等 9回

全国高等学校総合文化祭 出場多数

近畿大会の成績

近畿高等学校総合文化祭 出場多数